

再建型倒産処理手続のあり方

研究者プロフィール

- ・ 法学部法律学科 准教授 玉井裕貴
- ・ 民事手続法、特に、倒産法
- ・ 業績については、Researchmap (<https://researchmap.jp/tamaihiroki>) 参照。

研究内容

民事手続法のうち、破産法や民事再生法などを中核とする「倒産法」を専門にしています。その中でも、とくに、企業が倒産状況に陥った時に、そこから復活・再生を遂げるための「再建型倒産処理手続」を中心に研究を行っています。アメリカ連邦倒産法における手続機関との比較法研究からスタートし、最近では、ドイツの倒産法やこれに関連する再建型倒産処理手続との比較から、企業の再建や事業再生手段のあり方について研究を進めています。その他、暗号資産の倒産法上の取り扱いについても関心をもっています。

関連キーワード

倒産法、再建型倒産処理手続、事業再生、暗号資産

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

講義・講演、出張講義等。

研究者への連絡先

産学連携推進センター
E-mail srcenter@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
電話 022-354-8122